



へいま益美

日本共産党久喜市議団 NO 1

元気じるし

平間ますみ活動ニュース発行 2015年7月10日 久喜市本町 8-4-1 ☎23-9519

6月4日～6月30日まで6月議会が開かれました。

一般質問の概略をお知らせします。

生活のご相談はお気軽に

へいま 益美まで

0480-23-9519

6月議会報告

住宅リフォーム助成制度の創設を

問 昨年に引き続いての質問です。久喜市でも経済効果も大きい住宅リフォーム助成制度を創設すべきだと考える。昨年度の建築物震災補強等助成金の利用件数と金額を伺う。

答 4件 49万円

問 利用者が少ないのは利用範囲が昭和56年以前に建てられたもの、耐震補強にのみ適用など限定されるからだとする。対象範囲を広げるべきと考えるがいかがか。市長の考えを伺う。

答 住宅リフォーム制度は住宅の快適性、利便性を高めるもので、個人の資産価値を高めるものと考えている。創設する考えはない。社会的弱者といわれる、住宅を所有したくてもできない、そんな人に対する施策こそ求められるべきと考える。

平間 私も、日本共産党もこれまでずっと弱者の立場と、その上に立った施策ということを訴えてきているので、市長のお言葉まったく同感です。しかし、住宅リフォーム制度はちがう施策と考えている。

隣の家を覆う樹木対策について

昨年市に寄せられた相談件数は、久喜地区 10 件栗橋地区が 5 件ありました。解決は久喜地区8件、栗橋地区3件でした。市の対応としては要望が寄せられたら、職員が現地を確認して枝を切るなどの対策を直接お願いしている。会えない場合は手紙でのお願いをしているとのこと。なかなか解決が難しい問題ですが引き続き取り組んでいきたいと思えます。

生活保護受給者に対する教育支援問題について

県の生活保護受給者に対する支援事業「アサポート」が市に移管されました。内容について質問しました。市では「鶴寿荘」を会場に、週1回2時間程度の学習時間を確保し、市退職校長会の協力を得て実施している。平成 27 年度からは実施主体が県から市に移り、社会福祉協議会への委託により実施している。費用は 703 万 800 円で2分の 1 は国の補助である。対象者は中学生と高校生とし、定員は 40 人。現在の登録者は 13 人となっている。

就学援助金補助対象の拡大を

子どもの貧困率が平成 24 年度は 16.3%。17 歳以下の子どもは全国で 300 万人。6 人に 1 人に上ります。給食費・教材費・部活動費など学校生活に係る費用は小学校で年間 9 万 7 千円、公立の中学校で 16 万 6 千円かかっています。

久喜市でも平成 23 年 1,096 人、24 年度 1,099 人、25 年度 1,055 人が対象となっていますが、PTA 会費や、クラブ活動費は補助対象になっていません。市は、対象範囲を広げる考えはありません。補助対象を増やし、子どもたちが安心して教育が受けられる環境をつくってほしいと強く要望しました。

3月 主な活動報告

- 1日 本町コミュニティ主催防災訓練（本町小学校）
- 7日 本町八丁目町内会防災訓練
- 11日 広報委員会
- 13日 久喜中学校卒業式
- 14日 町内会役員会
- 19日 中央幼稚園終了式
- 20日 栗橋幼稚園終了式・広報委員会
- 21日 広報委員会久喜駅インタビュー調査
- 22日 議会報告会
- 23日 本町小学校卒業式・広報委員会
- 28日 町内会総会
- 29日 圏央道開通式（幸手）

4月 主な活動報告

- 6日 広報委員会
- 8日 久喜中学校入学式
- 9日 本町小学校入学式
- 10日 中央幼稚園入園式
- 15日 広報委員会



5月 主な活動報告

- 7日 青少年育成久喜市民会議理事会
- 9日 町内会役員会
- 11日 久喜中学校 PTA 総会
- 16日 久喜市学童保育の会定期総会
- 17日 青少年育成久喜市民会議総会・鷲宮ふれあいフェスタ
- 19日 教育環境常任委員会所管事務調査
- 23日 本町小学校運動会
- 27日 後援会日帰りバスツアー
- 31日 「戦争法案反対」オール埼玉1万人集会



6月 主な活動報告

- 2日 久喜市小学校陸上競技大会
- 4日 広報委員会
- 7日 久喜中学校運動会
- 9日 広報委員会
- 11日 広報委員会
- 13日 「戦争法案反対」東京集会
- 15日 広報委員会
- 20日 久喜すこやかかるた大会
- 24日 教育環境常任委員会所管事務調査
- 30日 広報委員会



2月議会で質問した、ヨーカ堂そばの信号点滅時間調整については難しいということでしたが、市の窓口を通じ再度久喜警察署から県警本部交通規制課へ確認をお願いしています。交通事故の悲劇が後を絶ちません。少しでもなくすため引き続き要望していきます。

心配です！！韓国のマーズ！！

韓国におけるマーズ感染がなかなか終結の兆しを見せません。感染者184名、死亡者33名が出ています（7/3現在）。韓国とは50Kmしか離れていない長崎県対馬は私の故郷です。韓国からの観光客が大きな財政収入源になっています。毎日数台・数10台の大型バスで観光客が来ます。水ぎわ対策は大丈夫でしょうか？心配です。一日も早い終結を願うしかありません。